

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

広島県大竹市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	2億6121万円
うち令和7年度 交付決定額	2億5921万円 (99%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	200万円 (1%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆クーポン券発行事業 事業費：2億6,907万円 ※食料品特別加算を活用

食物価高騰に直面している市内の事業者・店舗等及び消費者の支援のため、市民1人につき食料品にも使用可能なクーポン券20枚（1万円分）を発行し、市内での消費喚起を図り、景気回復を目指す。

事業者支援

◆かき生産安定緊急対策事業（補助金） 事業費：554万円

漁業用生産資材等の物価高騰及び令和7年度のかきへい死により、経営に影響を受けたかき経営体を支援し、かきの生産体制を維持するため、漁業共済掛金の個人負担分を補助（補助率30%）。

◆かき生産安定緊急対策事業（給付金） 事業費：1,650万円

漁業用生産資材等の物価高騰及び令和7年度のかきへい死により、経営に影響を受けたかき経営体を支援し、かきの生産体制を維持するため、筏の保有規模に応じた定額給付（保有筏台数×1/5×15万円）。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定